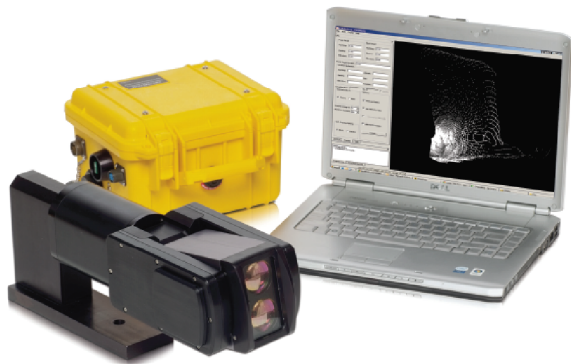


三次元レーザースキャナー オプテック社 CMS V400



低価格 0.15～500m計測、範囲360x300°、重量5.4kg



360x300° のエリアを約6分で計測

オプテック社の新3DレーザースキャナーモデルCMSV400は、測定距離0.15～500mで360x300°の範囲を計測します。高い精度で全方向をわずかに6分程度でスキャンします。範囲指定や点間隔を任意に設定できます。軽量・小型でバッテリーも含めバックパックに収納できます。耐環境性に優れ、IP65という高い防塵防水仕様になっています。スキャンデータは計測のとき、PCの画面でリアルタイムで見ることができます。専用のロッドを使うことで三脚の真下でも計測することが可能です。

重機に取付け土量を算出

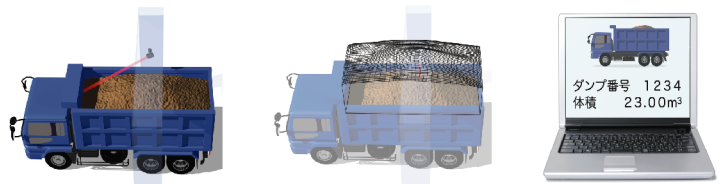
CMSV400は重機に取付けて、すばやく土量計算を行なうことが可能です。従来のマニュアル測量に比べ安全で高い精度で計測します。造成地、道路、トンネルなどの工事現場で利用されています。CMSV400は20%の反射率で、200mを計測します。マルチショットを行なうことで、黒い土や岩など反射率の低い対象物も的確にスキャンします。

CMSV400は地中モニタリングシステムとして、地下空洞を計測する目的で開発されています。アクセスが困難な地中を自動で探査し、高精度の3Dモデルを作成します。CMSの光学部分は密閉されており、環境の厳しい作業現場でも利用できます。

V400は特に、他のレーザースキャナー機器では難しい短距離（15cm～）からの計測が可能です。また高温設計（操作温度50° C）により、高い防塵性となっています。CMSV400 3Dスキャナーは測量業務、斜面計測、ストックヤード内の原料の算出、産廃物の埋め立て現場でのボリュームの計算、炉内のレンガの残厚測定に最適です。

産廃物容量計測の自動化

CMS V400は産廃処分場にて、廃棄物がトラックに積載された状態で正確に容量計算できます。測定した産廃物の容量は、最終処分場の埋立て計画に利用できます。廃棄物の体積を正確に知ることによって正しい運搬費用を算出できます。処分場内の埋立て場所を特定でき、長期的に処分場を効率良く管理することが可能となります。



CMS V400の仕様定

測定距離：0.15～200m@20%、500m@90%（反射率）
測定範囲：360° x 300°
距離精度：2cm@200m
距離分解能：1mm
角度分解能：0.022°
データ取得レート：200 Hz
計測時間：約6分（1x1° の場合）
操作温度：-10° ～ +50° C
質量：5.4kg（V400）
7.6kg（バッテリー）
電源：24 VDC
スキャナーの直径：175mm
防塵防水：IP65（予定）



CMSの仕様は予告無く変更になる場合があります。

OPT

株式会社 オーピーティー

東京都中央区銀座2-12-3 ライトビル5F

TEL:03-3547-5034 FAX:03-3547-5187

info@opt-techno.com www.opt-techno.com